

日出町告示第54号

平成21年第4回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成21年12月1日

日出町長 工藤 義見

- 1 期 日 平成21年12月8日
- 2 場 所 日出町議会議事堂

開会日に応招した議員

安部 三郎君	田原 忠一君
森 昭人君	上野 公則君
後藤 佑君	白水 昭義君
佐野 故雄君	佐藤 済江君
佐藤 隆信君	荒金 啓治君
城 美津夫君	佐藤 克幸君
相原 正和君	笠置 弘君
笠置 久夫君	佐藤 二郎君

12月10日に応招した議員

12月11日に応招した議員

12月18日に応招した議員

応招しなかった議員

なし

平成21年 第4回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成21年12月8日(火曜日)

議事日程(第1号)

平成21年12月8日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第52号 平成21年度日出町一般会計補正予算(第3号)について

日程第7 議案第53号 平成21年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について

日程第8 議案第54号 平成21年度日出町老人保健特別会計補正予算(第2号)について

日程第9 議案第55号 平成21年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)について

日程第10 議案第56号 日出町税条例の一部改正について

日程第11 議案第57号 各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正について

日程第12 議案第58号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について

日程第13 議案第59号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

日程第14 議案第60号 日出町介護保険条例の一部改正について

日程第15 議案第61号 日出町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

日程第16 議案第62号 町道の廃止について

日程第17 議案第63号 町道の認定について

日程第18 議案第64号 杵築速見消防組規約の変更について

日程第19 議案第65号 物品の購入について

日程第20 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について

- 日程第21 同意第8号 固定資産評価審査委員会委員の選任について  
提案理由の説明  
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 諸般の報告  
日程第4 行政報告  
日程第5 委員長報告  
質疑・討論・採決  
日程第6 議案第52号 平成21年度日出町一般会計補正予算(第3号)について  
日程第7 議案第53号 平成21年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について  
日程第8 議案第54号 平成21年度日出町老人保健特別会計補正予算(第2号)について  
日程第9 議案第55号 平成21年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)について  
日程第10 議案第56号 日出町税条例の一部改正について  
日程第11 議案第57号 各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正について  
日程第12 議案第58号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について  
日程第13 議案第59号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について  
日程第14 議案第60号 日出町介護保険条例の一部改正について  
日程第15 議案第61号 日出町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について  
日程第16 議案第62号 町道の廃止について  
日程第17 議案第63号 町道の認定について  
日程第18 議案第64号 杵築速見消防組規約の変更について  
日程第19 議案第65号 物品の購入について  
日程第20 諮問第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について  
日程第21 同意第8号 固定資産評価審査委員会委員の選任について

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（16名）

1番	安部 三郎君	2番	田原 忠一君
3番	森 昭人君	4番	上野 公則君
5番	後藤 佑君	6番	白水 昭義君
7番	佐野 故雄君	8番	佐藤 済江君
9番	佐藤 隆信君	10番	荒金 啓治君
11番	城 美津夫君	12番	佐藤 克幸君
13番	相原 正和君	14番	笠置 弘君
15番	笠置 久夫君	16番	佐藤 二郎君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 名部 憲文君 次長 井川 功一君

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	工藤 義見君	副町長 .....	今宮 礼二君
教育長 .....	石尾 潤治君	会計管理者 .....	塩川 三次君
総務課長 .....	工藤都四男君	財政課長 .....	越智 好君
企画振興課長 .....	吉良 正英君	税務課長 .....	松木俊一郎君
住民課長 .....	堀田 義人君	福祉対策課長 .....	合田 俊君
健康増進課長 .....	八坂 司君	生活環境課長 .....	小石 英介君
商工観光課長 .....	工藤 要一君	農林水産課長 .....	横山 公敏君
都市建設課長 .....	川西 求一君	上下水道課長 .....	小石 好孝君
農委事務局長 .....	近藤 嘉登君	教育委員会教育総務課長 ...	木付 尚巳君
教育委員会学校教育課長 ...	河野 健二君	生涯学習課長 .....	寺岡 達一君
監査事務局長 .....	畑中 博司君	総務課長補佐 .....	河野 晋一君

財政課長補佐 ..... 脇 英訓君

午前10時05分開会

議長（佐藤 二郎君） 皆さん、おはようございます。平成21年第4回日出町議会定例会を開催するに当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、まことに御苦勞に存じます。

今期定例会は、平成21年度一般会計補正予算など議案14件、諮問1件、同意1件の議案16件が上程されております。

後ほど、各議案につきましては御説明がありますが、議員各位には慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただきますとともに、議事運営につきましても格別の御協力をお願いいたしまして、あいさつといたします。

・ ・

#### 開会、開議の宣告

議長（佐藤 二郎君） ただいまの出席議員は、16名です。定足数に達していますので、平成21年第4回日出町議会定例会を開会いたします。

これより、本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

・ ・

#### 日程第1．会議録署名議員の指名

議長（佐藤 二郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、5番、後藤佑君、15番、笠置久夫君を指名します。

・ ・

#### 日程第2．会期の決定

議長（佐藤 二郎君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月1日の議会運営委員会において、本日から12月18日までの11日間という案を作成しましたが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は本日から12月18日までの11日間に決定しました。

・ ・

#### 日程第3．諸般の報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第3、諸般の報告を行います。

教育委員会から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項の規定により、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出することになっております。

去る12月4日に平成20年度の結果報告がありましたので、報告をいたします。

報告書につきましては、本日、お手元に配付させていただいております。

次に、大分県町村議会議長会主催の研修会について報告をいたします。

10月2日、日出町保健福祉センターで行われました正副議長・正副委員長・事務局職員研修会は、大分県総務部行政企画課主幹、笹原良宣氏から「地方分権の推進、道州制について」と題して講演がありました。道州制について、これまでの経緯や地方分権推進委員会の勧告などについて、詳細な説明をいただきました。

また、現状では、民主党のマニフェストに道州制は明記されておらず、考え方が不明であるため、大分県道州制研究会は活動停止状態にあるとのことでありました。

講演後には、「大分県の市町村合併は成功だったと評価するか」との質問も出て、講師が返答に困る場面もありましたが、道州制議論の行方について認識を深める研修会となりました。

また、11月5日には日出町中央公民館において、町村議会議員の研修会がございました。前大分地方気象台長の花宮廣務氏から、「地球は病気で、環境・防災を考える」と題して講演をいただきました。

大分県は、シンガポール並みの「夏の暑さ」とパリ並みの「冬の寒さ」があり、災害もあるが空気の循環は地域にとって必要なことであり、四季の変化は必要であるとした上で、近年、平均気温の上昇によって地球がおかしくなっていると警鐘を鳴らしました。

気候温暖化により、将来、ミカンや米など農作物の分布はかわってくるとのことであり、地球規模の気候変動と地域の農業などへの影響について考えさせられる研修会となりました。

2つの研修会とも多数の方の御出席をいただき、盛会裏に終了することができました。心から御礼を申し上げます。

また、11月11日に行われました第53回町村議会議長全国大会がNHKホールにおいて開催され、県下3町の議長とともに出席しましたので、その概要について報告をいたします。

野村全国町村議会議長会長のあいさつに続き、全国町村議長会創立60周年を記念して、特別表彰がありました。日出町から、同僚議員であります笠置久夫君、笠置弘君の両名が、議員在職30年以上として特別表彰をされました。

特別表彰に続き、鳩山内閣総理大臣、衆参両院議長、原口総務大臣ほか多数の御来賓の祝辞の後、議事に入りました。

はじめに、世界的な金融危機の影響を受け地域経済は深刻度を増している。明るい展望を拓いていくためには、地方のことは地方に任せる分権型社会の実現が望まれるとした上で、「分権型社会の実現に向け、地方分権改革推進委員会の第3次勧告において提示された見直し措置の法制化を図ること」、「権限委譲を行うに当たっては市町村と十分協議すること」、「国と地方の協議の場を法律に基づき設置すること」の特別決議を行い、そのほか町村財政の充実強化に関する特別決議など3件、地方分権改革の実現に関する要望など24件、各地区要望9件が提案されました。

決議・要望は満場一致で採択され、大会を終了いたしました。

その後、毎日出版文化賞受賞の「バカの壁」を書かれた東京大学名誉教授の養老孟司氏から「養老先生のニッポン解剖」と題した特別講演がありました。人をコンピューターに見立て、人の機能は使えば使うほど向上する。楽をすれば機能は衰えるなど、人間の本質、生き方を考えさせられる講演でありました。

次に、平成21年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の概要について、同組合議会議員、笠置久夫君に報告をお願いします。15番、笠置久夫君。

議員（15番 笠置 久夫君） 去る11月2日に開会されました平成21年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会につきまして、その概要を御報告申し上げます。

別府市議会議事堂におきまして、午後2時から本会議が開会されました。今定例会に上程されました議案は、平成21年度特別養護老人ホーム広寿苑事業特別会計補正予算、平成20年度一般会計及び各特別会計決算の認定の2議案でございます。

まず、議案第11号平成21年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合特別養護老人ホーム広寿苑事業特別会計補正予算（第1号）では、歳入歳出予算にそれぞれ1,766万7千円を追加し、総額で3億66万7千円となっております。

歳入では、繰越金に1,766万7千円を追加計上しています。これは、地方自治法第233条の2の規定により、平成20年度決算上の剰余金を繰越金として平成21年度歳入予算に編入した追加額でございます。

歳出では、財政調整基金積立金に1,766万7千円を追加計上しています。これは、地方財政法第7条の規定により、平成20年度決算上の剰余金を財政調整基金に積み立てるための追加額であります。

次に、議案第12号平成20年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合一般会計及び各特別会計歳入歳出決算につきまして、まず、一般会計では予算現額8億3,937万2千円に対しまして、歳入決算額8億1,702万8,205円、歳出決算額8億1,702万8,205円となっております。

歳入歳出差引額はゼロ円であり、翌年度へ繰越す財源はないため実質収支額はゼロ円となっております。

次に、特別養護老人ホーム広寿苑事業特別会計でございますが、予算現額3億156万円に対しまして、歳入決算額3億1,163万69円、歳出決算額2億9,396万2,616円となっております。歳入歳出差引額は1,766万7,453円となり、翌年度へ繰越す財源はないため実質収支額は同額であります。

次に、秋草葬斎場事業特別会計でございますが、予算現額7,554万円に対しまして、歳入決算額7,093万7,018円、歳出決算額7,093万7,018円となっております。歳入歳出差引額はゼロ円となり、翌年度へ繰越す財源はないため実質収支額はゼロ円であります。

次に、藤ヶ谷清掃センター事業特別会計でございますが、予算現額8億6,788万6千円に対しまして、歳入決算額8億5,786万8,706円、歳出決算額8億5,786万8,706円となっております。歳入歳出差引額はゼロ円となり、翌年度へ繰越す財源はないため実質収支額はゼロ円であります。

最後に介護認定審査会事業特別会計でございますが、予算現額2,579万3千円に対しまして、歳入決算額2,501万4,501円、歳出決算額2,501万4,501円となっております。

歳入歳出差引額はゼロ円となり、翌年度へ繰越す財源はないため実質収支額はゼロ円であります。

予算議案につきましては、全員異議なく可決、決算議案についても全員異議なく認定されました。

以上、簡単ではありますが、平成21年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会定例会の御報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、平成21年第2回杵築速見消防組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長、上野公則君に報告をお願いします。4番、上野公則君。

議員（4番 上野 公則君） 杵築速見消防組合議会の報告を行います。

去る11月24日、平成21年第2回杵築速見消防組合議会定例会が杵築市議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告いたします。

まず、議案第7号平成20年度杵築速見消防組合歳入歳出決算認定についてであります。

歳入総額9億7,602万2,854円に対して、歳出総額9億6,879万8,541円であり、実質収支額は722万4,313円で、全額を翌年度への繰越金としております。

歳入の93.72%が杵築市、日出町からの負担金で、日出町の負担金は3億8,291万8千円となっております。

歳出の主なものは、議会費99万3,620円、総務費9億5,495万4,243円で、職員



の人件費、物件費及び退職手当積立金が主なものであります。

監査委員から予算執行、事務処理とも適切に処理されている旨の審査報告がありました。

次に、議案第8号平成21年度杵築速見消防組合補正予算（第2号）についてであります。

補正額722万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を9億7,260万6千円とするものであります。

主な内容は、共済組合負担金の保険料率の改正により、共済費を382万3千円、消防活動費において災害に備える救助用エアテント購入費250万円を追加計上しております。

両議案とも、全員一致で可決されました。

また、消防本部庁舎建設における基本設計の入札が10月29日に行われ、株式会社内藤建築事務所九州事務所が150万円で落札し、12月末までに基本設計の提出がある旨の報告がありました。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成21年第2回杵築速見消防組合議会定例会の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、平成21年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会の概要について、同組合議会副議長、城美津夫君に報告をお願いします。11番、城美津夫君。

議員（11番 城 美津夫君） 平成21年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会が、去る11月30日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告いたします。

本定例会に上程されました案件は、認定1件、議案1件であります。

議案審議に先立ちまして、杵築市議会から選出されております田邊公一議員が6月30日に辞任したのに伴い、新たに井門仙一議員が選出され議席の指定を行いました。

まず、認定第1号平成20年度杵築速見環境浄化組合会計歳入歳出決算の認定についてであります。

歳入決算額3億9,017万2,246円に対し、歳出決算額は3億8,644万1,866円であります。

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた実質収支額は373万380円で、その全額を翌年度に繰り越すものであります。

また、監査委員から予算執行、決算経理とも適切・妥当に事務処理されている旨の審査報告がありました。

次に、議案第7号平成21年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算（第1号）についてであります。

補正額372万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億9,992万9千円とするものであります。この補正は、人件費及び施設の機器等の点検修理が主なものであります。

以上、上程されました認定1件、議案1件につきましては、審査の結果、原案どおり全会一致で認定及び可決されました。

これをもちまして、甚だ簡単でございますが、平成21年第2回杵築速見環境浄化組合議会定例会の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、平成21年第2回大分県後期高齢者医療広域連合議会定例会の概要について、同広域連合議会議員、佐藤克幸君に報告をお願いします。12番、佐藤克幸君。

議員（12番 佐藤 克幸君） 平成21年大分県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会が、11月26日、大分第2ソフィアプラザビル2階ソフィアホールにおいて開催されましたので、その概要を御報告いたします。

はじめにお断りしておきます。上程されました議案は4議案です。各議案とも、「大分県後期高齢者医療広域連合」の文言がついておりますが、省略させていただきます。

まず、議案第15号平成21年度特別会計補正予算（第2号）の専決処分の報告及び承認を求めることについては、歳入歳出それぞれ331万円を追加し、補正後の予算総額は1,590億3,175万円となっております。

主な内容は、高額療養費特別支給金支払いのため、歳入では財政調整交付金として国庫支出金を増額し、歳出では諸支出金に高額療養費特別支給金を新たに計上したものです。

本案は、9月より支給金の申請を受付開始するため、平成21年9月1日付で専決処分をしたもので、全会一致で承認するものと決しました。

次に、議案第16号平成21年度一般会計補正予算（第1号）については、歳入歳出それぞれ6,821万7千円を追加し、補正後の予算総額は3億9,741万8千円となっております。

主な内容は、歳入では平成20年度繰越金として繰越金を6,821万7千円増額し、歳出では財政調整基金費を3,410万9千円増額して、予備費で調整しております。

全会一致で可決です。

次に、議案第17号平成21年度特別会計補正予算（第3号）については、歳入歳出それぞれ288万5千円を減額し、補正後の予算総額は1,590億2,886万5千円となっております。

主な内容は、歳入では保険料均等割軽減に伴う財源補てん分として、高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金が交付されることから市町村支出金を2,615万4千円減額し、同額を国庫補助金に増額しております。この交付金を後期高齢者医療制度臨時特例基金に繰り入れるため、繰入金についても同額を増額しています。

また、平成20年度繰越金として3,150万円を減額しています。

歳出では、歳入の繰越金減額に伴い予備費を減額し、また保険料均等割軽減措置補てん分を基金に積み立て、基金積立金を2,839万1千円増額しております。

全会一致で可決であります。

議案第18号平成20年度歳入歳出決算の認定についてです。

一般会計では、予算総額3億4,165万6千円に対し、歳入決算額3億4,220万8,207円、歳出決算額2億7,398万9,896円で、歳入歳出差引額は6,821万8,311円となっております。

主な歳入では、市町村負担金2億4,510万2,164円、前年度繰越金9,139万3,618円です。

歳出では、派遣職員人件費負担金2億704万4,949円、特別会計繰出金1,297万2,703円など、制度及び事務局体制等に関するものであります。

次に、特別会計では、予算総額1,371億375万4千円に対し、歳入決算額1,326億1,436万5,730円、歳出決算額1,285億7,125万5,714円で、歳入歳出差引40億4,311万16円となっており、翌年度へ繰り越すべき財源3,150万円を差し引き、40億1,161万16円が実質収支額となっております。

主要な歳入では、市町村支出金218億9,494万1,347円、国庫支出金461億275万3,599円、県支出金144億8,631万8,874円、支払基金交付金536億5,665万円等です。

歳出では、共同電算処理業務等委託料1億2,830万1,937円、療養給付費1,215億1,102万9,651円、高額療養費45億5,403万7,670円、健康診査費1億5,468万4,812円、高齢者医療制度臨時特例基金積立金11億8,114万9,658円等です。

賛成者多数で認定すべきものと決しました。

次に、議員発議が提出され、新しい高齢者医療制度に関する意見書の提出についてが上程され、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣に提出すべきと全会一致で可決されました。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成21年大分県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 以上で、諸般の報告を終わります。

#### 日程第4．行政報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成21年第4回日出町議会定例会を開催

するに当たり御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多忙のところ、御出席を賜り、御審議をいただきますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に、ザビエルの道ウォーキング大会についてであります。10月18日、キリスト教の宣教師フランシスコ・ザビエルの通ったとされる古道をたどる「第4回ザビエルの道ウォーキング大会」を開催いたしました。

子供から87歳の高齢者まで、県内外から630名の参加があり、それぞれの体力に合わせて5キロコース、10キロコース、20キロコースを歩き、日出町の風光を觀賞しながらさわやかな汗を流しました。

大会に協賛いただきました町内外の企業、事業所の方々に御礼を申し上げますとともに、大会運営に御尽力いただきました実行委員会の皆様をはじめ、NPO法人、ボランティア団体、婦人会、商工会青年部などのスタッフ約100名の皆様の協力に対し、心より感謝申し上げます。

次に、生活協同組合コープおおいた日出センターの竣工についてであります。

10月24日に竣工落成式がとり行われ、11月1日より約60名余の従業員体制で営業を開始いたしました。これまで別府センター、杵築センターで業務運営を行っていましたが、業務の効率化を図るためアクセスのよい当町に別府市・日出町・杵築市・国東市のエリアを再編し、日出センターとして藤原の町道泉北大神線沿いに建設されたものであります。

今後、大分県東部地区のコープおおいたの供給拠点として、さらに拡大発展することを期待しているところであります。

次に、2009ひじ産業文化まつりについてであります。

今年は、10月31日、11月1日の両日、高校跡地グラウンドと日出中央公民館で開催いたしました。

初日は好天に恵まれましたが、2日目は残念ながら雨天となりました。産業部門の会場である高校跡地では、日出町産の黒毛和牛を使った焼肉と合わせて、海産物のサザエ等を炭火焼で味わうコーナーや、新鮮な野菜・海産物の即売をはじめ、餅つき等の実演販売等が行われました。

ステージ行事では、日出町の親善大使である河内明美さん、速水映人さんのショーなどが盛会に行われました。

文化部門の会場である中央公民館では、落語家、林家菊丸さんによる講演会や滝廉太郎記念音楽会、盆栽、陶芸、美術作品等の展示が行われました。

関係者の御協力のおかげをもちまして、初日が約1万人、2日目は悪天候でありましたが、約5千人の入場者があり、2日間で1万5千人の方々に賑わったところであります。

次に、日出町功労者表彰式についてであります。

文化の日の11月3日、中央公民館におきまして、永年にわたり日出町の振興と発展に尽力されました方々の御功績に敬意と感謝の意をあらわすため、日出町功労者表彰式を行いました。

今年は、社会福祉、地域振興、商工業振興、農業振興、水産振興、教育文化、芸術文化、体育の各部門で個人10名、1団体の方へ表彰状と記念品をお贈りいたしました。

これまでに培われてきた豊富な識見、尊い経験を生かし、今後とも日出町発展のため、一層の御指導をお願いし、ますますの御活躍をお祈りした次第であります。

次に、日出町ふるさと親善大使の委嘱についてであります。

去る11月7日に、日出町出身の俳優「荻谷俊介」氏を3番目の日出町ふるさと親善大使に委嘱いたしました。荻谷俊介氏は日出町で生まれ、18歳まで日出町で生活され、以後、上京し、現在俳優兼考古学研究者として活躍しておられます。同級生の方々の呼びかけで、今回、御自身出演の映画上演のため、日出町に帰られた際にお問い合わせいただき快諾していただいたものであります。

次に、現在進めております「裏門櫓と二の丸館」の上棟記念講演会についてであります。

裏門櫓と二の丸館につきましては、去る7月23日に起工式を行って以降、順調に工事が進み無事上棟の運びとなりましたので、11月16日に関係者をお招きし、現地見学会と記念講演会を行いました。

復元が進む貴重は文化財である裏門櫓を見学し、また歴史的建造物の意義や由来を学ぶことにより、私たちがこの文化遺産を後世に残し伝えていくことの必要性を痛感したところであります。

次に、日出町福祉健康推進大会についてであります。

11月18日、中央公民館におきまして、第4回日出町福祉健康推進大会を関係者約250名の出席のもと開催いたしました。少子化・高齢化が進む中、いつまでも健康でだれもが住みよいまちづくりを進めるために、町と社会福祉協議会、老人クラブ連合会の共催で開催いたしました。

大会では、ダイヤモンド婚、金婚、在宅介護賞、子育て大賞、福祉功労賞、健康賞、健康づくり功労賞等の表彰の後、「安全・安心に、心豊かに暮らせる社会の実現に行政、事業者、各種団体、住民が協働して地域福祉の推進に努めていく」とする大会宣言が採択されました。

また、東京都健康長寿医療センター専門副部長の大淵修一氏による「地域で取り組む介護予防」の演題で記念講演会も行われました。

受賞された方々のますますの御健康・御活躍を御祈念する次第であります。

次に、ウエルサンピア大分日出についてであります。

平成21年7月16日に3回目の入札が行われ、大分市の株式会社光成工業社が落札いたしました。同社としては、今までどおりの形でホテル事業を行い、観光面での拠点施設として地域振興に協力していくとの表明がなされました。町といたしましても、さきの9月議会で御承認いた

だきました30万円の出資を行ったところであります。

新名称は、「ホテルソラージュ大分・日出」として11月7日よりプレオープン、12月1日よりグランドオープンし、地元の新鮮な野菜や魚などの産品を中心とした地産地消をスローガンに掲げ営業を行っており、地域経済への波及効果を期待するところであります。

次に、株式会社日本ソフト工業日出工場の新設開業についてであります。

株式会社日本ソフト工業は、かねてより日出工場開設に向けての準備を行っていましたが、準備を整え、12月1日に藤原地区の新工場において開所式をとり行いました。この工場は、大分キャンノンのカメラ組み立てラインとしての役割を担っており、約100名の従業員体制で昨日12月7日より本格操業に入りました。

御案内のとおり、株式会社日本ソフト工業は、1990年に人材派遣業として起業し、その後、請負業として今日では県内有数の企業に成長いたしました。

そして、本年より製造業分野へ進出し、日出工場の開設となったわけでありまして、今後の町内雇用の受け皿として大いに期待しているところであります。

以上、行政報告を申し上げます。

議長（佐藤 二郎君） 行政報告を終わります。

地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので御報告します。

#### 日程第5．委員長報告

議長（佐藤 二郎君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成21年第3回定例会において、閉会中の所管事務調査などの結果の報告を求めます。総務常任委員会委員長 佐藤済江君。8番、佐藤済江君。

総務常任委員長（佐藤 済江君） 閉会中の総務常任委員会の所管事務調査について報告いたします。

11月16日午前10時より、現行の行財政改革プランの検証とコミュニティバスの運行について調査を行いました。

平成17年度より集中改革プランの実施が開始され、その効果額は21年度までの5年間で、歳出の削減分約13億3千万円が見込まれ枯渇が心配された財政調整用基金残高は積み増し、地方債現在高は圧縮でき、一定の効果を上げてきた。

しかし、景気悪化による税収不足、社会保障費の増大、一部事務組合負担金の増加、学校施設の建て替えや耐震化など、今後も財政的に非常に厳しいことにはかわりはない。

第1次行革は平成22年3月で終了するため、第2次行革として平成22年度から平成24年度までの3年間を対象期間と定め、改革の具体的な6つのテーマにより日出町のあるべき姿を目

指すとの報告を受けました。

コミュニティバスについては、平成19年度より試験運行を開始し、平成21年度は町内タクシー会社3社で組織する日出町タクシー協会に運転業務を委託した。1日2往復運行、乗車人数も年次微増の状況、今後の取り組みとして民間バス、コミュニティバス、乗合タクシー、鉄道など地域公共交通の課題について、日出町にとって最適な公共交通のあり方を推進するために、国の支援事業に着手していくとの報告を受けた。

また、当委員会は去る9月29日から10月1日まで、行政視察研修会を行いましたので、概要を報告します。

詳細については、お手元の研修視察報告書をごらんください。

研修先は、日出町と同様、合併せず単独で財政運営を行っている栃木県茂木町と益子町で研修を行った。

両町は、財政運営には事業を進める上での行政評価制度、職員のやる気を起こさせる能力開発でもある人事評価制度を取り入れており、さらには自立計画と再生計画は町の運営の理念、基本方針を示すものとして、行革の上位に位置づけられていた。

財政運営に欠かせないものであることが改めて認識できたことは、大きな成果であった。両町とも自立のための地域経営を真剣に行っており、自立するための計画と方策と行動がきちっとかみ合っていることに学ぶべきことは多い。

町民と一体となって取り組むための明確な目標、テーマの設定、プロセスを町民と共有するための自立計画が、日出町にとっても必要であることを得た研修であった。

以上で、総務常任委員会の閉会中の所管事務調査の報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 産業建設常任委員会委員長 荒金啓治君。10番、荒金啓治君。

産業建設常任委員長（荒金 啓治君） 産業建設常任委員会の閉会中の審査結果の御報告を行います。

去る10月5日、月曜日、委員全員出席のもと、町長、担当課長の出席を求め委員会を開催いたしました。

まず、所管事務調査としてです。日出町の道路事情についてということで、審議を行いました。

最初に、午前中、課長、町長も同席の上、3カ所ほど国の補助事業であります豊岡小学校前の舗装、中村線の舗装、改良について、それとそれよりももっとひどい場所があるということで平原大神深江港線の調査を行いました。

新たに、平原大神深江港線については、中村線よりももっとひどいんじゃないかなということ、新たに事業に取り組み、調査するよう担当課長のほうに申し入れたところであります。

また、現在の社会経済情勢等も見まして、できるだけ地元町内業者に発注するようにも要望し

たところであります。

その後、道路改良新規事業についての説明も受けまして、委員からは大きな事業を先にするのではなく、住民に直接関係のあることを優先にするよう要請したところであります。

また、10月27日から29日の3日間、行政視察を行いました。京都府京丹後市議会、新規就農対策の取り組みの現状と課題については、新規就農者の方も交え、午後6時前ぐらいまで新規就農者のお話を聞きながら有意義な研修ができたというふうに思います。

2日目に、兵庫県豊岡市議会、オーガニックタウン構想の取り組みについての経緯、現状や展望について研修を行いました。コウノトリの絶滅から現在に至る104羽までのふやす苦労等を現場の生の声としてお聞きし、農業に役立っているということをございました。

詳しいことは、お手元に資料がございますので御一読願えればというふうに思います。

以上、簡単ですけれども、御報告終わります。

議長（佐藤 二郎君） 社会厚生常任委員会委員長 森昭人君。3番、森昭人君。

社会厚生常任委員長（森 昭人君） 社会厚生常任委員会の閉会中の審査につきまして御報告を申し上げます。

去る11月13日、委員全員出席のもと、継続審査中の陳情案件、肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する陳情について審査を行いました。

この陳情は、特に高齢者に重篤な影響を及ぼす肺炎球菌について、ワクチンの公費助成をお願いするものでありますが、審査の結果、継続審査ということになりました。

そのほか、それぞれ担当課からですけれども、全国一斉学力調査並びに新型インフルエンザについて報告を受けたところがございます。

また、当委員会は10月21日から23日までの3日間行政視察、東京都日の出町議会、高齢者医療費及び子供医療費の助成、福祉制度全般について、また埼玉県宮代町議会、給食費の公会計、学力向上会議、特別支援教育について研修を行いました。

内容につきましては、お手元に資料を配付させていただいておりますので、御一読いただければと思います。

以上、甚だ簡単でございますが、社会厚生常任委員会の閉会中の審査の御報告を終わります。

議長（佐藤 二郎君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。3番、森昭人君。

議会報編集特別委員長（森 昭人君） 議会報編集特別委員会の報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の9月28日、10月13日、19日の3回にわたり委員会を開催いたしまして、議会だより第78号の編集を行い、10月29日に全戸配付いたしたところあります。

以上で、議会報編集特別委員会の報告を終わります。



議長（佐藤 二郎君） 以上で、委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

議長（佐藤 二郎君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

お諮りいたします。ただいま報告のありました各常任委員会、特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会、特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第 6 . 議案第 5 2 号

日程第 7 . 議案第 5 3 号

日程第 8 . 議案第 5 4 号

日程第 9 . 議案第 5 5 号

日程第 1 0 . 議案第 5 6 号

日程第 1 1 . 議案第 5 7 号

日程第 1 2 . 議案第 5 8 号

日程第 1 3 . 議案第 5 9 号

日程第 1 4 . 議案第 6 0 号

日程第 1 5 . 議案第 6 1 号

日程第 1 6 . 議案第 6 2 号

日程第 1 7 . 議案第 6 3 号

日程第 1 8 . 議案第 6 4 号

日程第 1 9 . 議案第 6 5 号

日程第 2 0 . 諮問第 2 号

日程第 2 1 . 同意第 8 号

提案理由の説明

議長（佐藤 二郎君） 日程第 6、議案第 5 2 号平成 2 1 年度日出町一般会計補正予算（第 3 号）についてから日程第 2 1、同意第 8 号固定資産評価審査委員会委員の選任についての議案 1 4 件、諮問 1 件、同意 1 件を一括して上程し議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） それでは、提案理由の御説明を申し上げます。

今期定例会に御提案申し上げ御審議いただきます議案 1 4 件、諮問 1 件、同意 1 件につきまして、順次その概要を御説明申し上げます。

議案第 5 2 号平成 2 1 年度日出町一般会計補正予算（第 3 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ 2 億 3, 4 3 0 万 5 千円を追加し、補正後の予算の総額を 8 6 億 4, 8 2 2 万 5 千円とするものであります。

それでは、今回措置いたしました歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、商工費におきまして、的山荘購入事業費 1 億 2, 5 0 0 万円の計上をお願いしております。的山荘につきましては、御承知のとおり、料亭を始めました成清信輔氏が平成 1 9 年夏に亡くなられたこと、家屋の老朽化などの理由から平成 2 0 年 1 月より料亭は休業状態となっており、再開の目途は立っておりませんでした。大正ロマンあふれる城下かわいい料理の名店として、全国的にもその名を知られており、また筑後 9 4 年となります貴重な家屋、別府湾を借景とした広大な日本庭園は日出町の有形文化財に指定されております。

日出町の「顔」として歴史的価値、文化財としての価値を損なうことのない適切な保護策が求められ、また貴重な観光資源として利活用していく必要があります。

的山荘の購入後は、町の文化財関係の中核的施設として、歴史資料館としての活用、また庭園につきましても、町、民間を問わない各種イベント開催等の活用を計画しております。

また、今後につきましては、的山荘の歴史的価値・文化財的価値を再整理し、県指定・国指定文化財への格上げについても調査検討してまいりたいと考えております。

そのほかの歳出予算では、まず総務費ですが、町長車は平成 5 年に購入後 1 6 年が経過し、故障の発生や機能の低下が起こっており、買い替えのための備品購入費を計上しております。

民生費では、障害者介護給付費、児童運営費等扶助費の増加分、平成 2 0 年度実績に基づく国庫・県費の償還金、介護保険特別会計繰出金等を追加計上し、国の補正予算に基づき 9 月補正で措置しました、平成 2 1 年度版子育て応援特別手当支給事業につきましては、廃止となったため全額減額補正しております。

衛生費では、町民の健康増進のため、高齢者インフルエンザ予防接種委託費、健康診断委託費等の追加計上をお願いしております。

農林水産業費では、町内米の価格向上と販路拡大、地産地消の推進を目的として、J A 日出町

販路拡大推進事業補助金、イノシシ被害対策として藤原中山地区をモデル地区としたイノシシ被害防止集落対策事業補助金、農地費で南畑地区柳河内農道の補修工事費を新規事業として計上し、杵築速見地区中山間地域 2 期総合整備事業費等を追加計上しております。

的山荘以外の商工費では、3 月完成予定の二の丸館の平成 22 年度供用開始に向けた備品購入費、ザビエルの道実行委員会負担金等の追加補正をお願いしております。

土木費では、道路整備の新規路線として大神地区の鍛冶屋線道路改良に着手するため、測量設計委託費を新規に計上したほか、暘谷城周辺景観保全条例に基づく助成金、道路維持費の不足分等の追加計上をお願いしております。

教育費では、児童及び園児の安全確保のため、小学校管理費、幼稚園費において遊具修繕費を計上したほか、要保護及び準要保護児童援助費、私立幼稚園就園奨励費補助金等について、決算見込みによる不足額を追加計上しております。

また、人件費の補正として、総務費におきまして負担率の増に伴います共済組合負担金の増額分、各課の時間外手当不足分等の追加補正をお願いしております。

財源となります歳入につきましては、まず町税収入を決算見込額により補正し、固定資産税、個人町民税については増額、法人町民税については減額しており、町税全体では 2,860 万円の増額補正としております。

また、的山荘購入事業の財源としましては、ふるさと寄附金等を積み立てましたまちづくり基金からの繰入金、的山荘購入事業債により措置しております。

そのほかの歳入としましては、国庫、県支出金を事業費の増減に伴い補正したほか、土地売払い収入等の財産収入、寄附金等を計上した上、財源不足分を財政調整基金繰入金により調整いたしております。

また、予算第 2 条で町指定のごみ袋購入に伴う債務負担行為、予算第 3 条で地方債の補正をお願いいたしております。

次に、議案第 53 号平成 21 年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）についてであります。

既定の予算の総額 28 億 1,929 万 3 千円に変更はありません。補正をいたしました内容は、歳出におきまして、保険給付費の決算見込みにより一般被保険者の療養費及び高額療養費の不足額等を追加計上し、予備費の減額により財源調整をいたしております。

次に、議案第 54 号平成 21 年度日出町老人保健特別会計補正予算（第 2 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ 640 万 9 千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を 2,426 万 5 千円とするものであります。

補正をいたしました内容は、国保連合会の10月分審査分におきまして、過誤調整による老人保健診療報酬の返還金が生じたため、歳入予算の雑収入に計上し、歳出では今後の老人医療給付費の支払い予定により、歳入と同額を予算措置したものであります。

次に、議案第55号平成21年度日出町介護保険特別会計補正予算(第3号)についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,358万6千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を21億7,245万円とするものであります。

補正をいたしました主な内容は、歳出におきましては介護保険給付費の決算見込みにより、居宅介護サービス給付費、地域密着型介護サービス給付費、居宅介護サービス計画費等の不足分を追加計上し、歳入では国庫・県費負担金、調整交付金、支払基金交付金、一般会計繰入金について、それぞれ負担割合により増額補正したもので、予備費により財源調整をいたしております。

議案第56号日出町税条例の一部改正についてであります。

個人の町民税並びに固定資産税の納期前の納付については、各納期において後の納期に係る税額をあわせて納付することによって、前納した場合に税額と前納月数に応じて、報奨金を支払っておりましたが、今回の改正は最初の納期に後のすべての納期の税額を納付した場合のみとするものであります。また、納付した日により前納月数に変動が生じさせないための改正であります。

次に、議案第57号各種委員会委員等の報酬及び費用弁償条例の一部改正についてであります。日出町要保護児童対策地域協議会委員に対して、報酬を支払うため改正を行うものであります。

次に、議案第58号日出町国民健康保険税条例の一部改正についてであります。

事務処理の適正化を図るため、第1期の納期を改めるものであります。

次に、議案第59号の議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正についてであります。

船員保険法の改正により、地方公務員の船員のうち、再任用短時間勤務職員については、地方公務員災害補償法の規定に基づく補償を行うこととされたことに伴い改正を行うものであります。

次に、議案第60号日出町介護保険条例の一部改正について及び議案第61号日出町後期高齢者医療に関する条例の一部改正についてであります。

社会保険の保険料等に係る延滞金を軽減するための厚生年金保険法等の一部を改正する法律が平成22年1月1日から施行されるのに伴い、延滞金を納期限の翌日から1カ月を経過するまでの期間については7.3%を乗じて計算していたものを3カ月を経過するまでの期間に改めるものであります。また、事務処理の適正化を図るため、第1期の納期を改めるものであります。

議案第62号町道の廃止について及び議案第63号町道の認定についてであります。

薄尾天間線につきましては、道路改良工事に伴い終点に変更が生じたため一旦廃止し、新たに

認定するものであります。

中山東線につきましては、迎屋敷線より東へ200メートルほどの区間で、古くから地域の生活道路として整備・利用されているため、町道として認定するものであります。

北下地蔵丸線、立野線につきましては、日出バイパス側道部分の管理移管に伴う認定であります。

以上、2議案につきまして、道路法第10条第3項及び第8条第2項の規定により議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第64号杵築速見消防組規約の変更についてであります。

平成22年度より火薬類取締法に係る事務を大分県より権限移譲を受けることになり、その事務を杵築速見消防組において行うこととしたいので、地方自治法第286条第1項の規定により、杵築速見消防組規約を変更することに関し、関係地方公共団体と協議することについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第65号物品の購入についてであります。

町内の小中学校に設置してあるテレビを地上デジタル放送対応の機種に変更するに当たりまして、情報教育に活用できるように電子黒板機能付きの大型テレビを20台購入したいので、町有財産条例第2条の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

次に、諮問第2号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在、同委員として就任していただいております日出町大字豊岡3462番地9、荒金明氏の任期が平成22年3月31日で満了になりますが、引き続き同氏を推薦いたしたいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の皆様の意見を求めるものであります。

次に、同意第8号固定資産評価審査委員会委員の選任についてであります。

現在、同委員として就任していただいております日出町3858番地2、河野房雄氏の任期が平成22年2月24日で満了となりますが、引き続き同氏を選任いたしたいので、地方税法第423条第3項の規定により、議会の皆様の同意を求めるものであります。

以上、今期定例会でお願いしました議案14件、諮問1件、同意1件につきまして、甚だ簡単ではありますが、御説明申し上げます。

何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

議長（佐藤 二郎君） 提案理由の説明が終わりました。

#### 散会の宣告

議長（佐藤 二郎君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。

本日は、これで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐藤 二郎君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれで散会することに決定しました。

これで散会をいたします。御苦労さまでした。

午前11時14分散会